

ひよこ新聞

いつまでも雪が降り止まずに、誰もが疲れていることと思います。いずれ歴史的な降雪の年だったとなるのでしょうか。平昌（ピョンチャン）オリンピックの年、2018年、羽生くんが2度目の金メダルとった年、小平選手が500mで金メダルをとった年は大雪だったね..と思い出すのでしょうか。そんな2月もあと1週間です。大きな雪山がたくさんあります。交通事故が一番心配です。



インフルエンザ

流行状況：

1月の終わりから2月にかけて、函館近郊で1週間に約800人程度の報告が2週続きましたが、先週から500人台になり今年のピークは過ぎたと思います。しかし、ここまで流行がなかった施設は当面注意が必要ですし、すでにA,B両型にかかった子どもは今までで一番多いです。一度かかった子供達も注意しましょう。

ウイルス感染（特にRSV）と小児気管支喘息

小さな子どもがウイルスによる気道感染症にかかると気管支喘息と似た症状が見られることが知られています。さらに感染したことがその後の喘息の発症に関係していることも明らかになってきています。



最もよく知られているのはRSウイルス（RSV）です。乳幼児が感染すると7割は咳風邪で終わりますが、3割は肺炎、中耳炎、喘鳴などを起こします。乳児期（主に1歳以下）に感染すると細気管支炎（ヒューヒューの呼吸音が特徴的）を起こし、呼吸困難に陥ることがあります。このことがその後、外部からの刺激（感染症、ダニや花粉などの抗原、気温の変化など）に反応してゼーゼーしやすくなり、喘息発症に繋がります。

RSVで覚えておいてほしいことを書きます。1) **感染した時の症状は感染者の年齢で異なる**：低年齢であればあるほど重症になります。3歳以上ではほとんどないと思われる入院も1歳以下では稀ではありません。成人がかかれば少し鼻水が出るだけで終わることも多いと思います。2) **再感染が起こる**：大人になってもまたかかります。そして軽症でも子どもにうつす可能性があります。3) **治療薬はない**：未熟児・早産児への予防薬はありますが、RSVに対する抗ウイルス薬はありません。一般の抗生物質は無効です。4) RSVに感染しない子どもはいない：3～5歳ごろまでにはほぼ全ての子どもがかかります。5) **これが一番大切**：**感染を遅くすること、できれば1歳以降にすることが、とても大事です。** 生後数カ月から集団生活は可能なら

遅れさせた方が良いです。またRSVに罹患したことが疑われる子ども（鼻水+発熱+ゼーゼーした咳）は他の子どもから主な症状が治まるまで隔離しましょう。

あまり有名ではありませんがもう一つウイルスを紹介します。**ライノウイルス**です。3歳までに感染すると6歳時点での気管支喘息のリスクが高くなり、気管支喘息との関わりはRSウイルスよりもライノウイルスの方が強いことが報告されています。これも誰でも感染するウイルスです。感染するにしても早期の感染を避けることが重要と思います。

このほか、喘息の増悪に関わるウイルスとしては、インフルエンザウイルス、ヒトメタニューモウイルス、アデノウイルスなどが知られています。

ノルウェー旅行 2017：スタヴァンゲル

人口約11万人、ノルウェーで3番目に大きな都市です。以前紹介したプレーケストーレンに行くために訪れました。北海道よりずっと北に位置しますが大西洋に面しているので、冬でも日中氷点下になる日は少ないです。二日間の滞在でしたが、港には様々な国からの人が（働きにきて）いて、外部に開かれた町の印象がありました。1980年代以降、北海油田の基地として発展しました。**ノルウェー石油博物館**があります（ノルウェーは産油国でもあります）。

ひよこ絵本館 373 回

《歯がぬけた》

乳歯の生え変わりのエピソードがテーマの絵本です。年長さんから小学低学年には身近なお話しですね。ご飯を食べていたら歯が抜けるとはなんと案ずるがやすし（笑）歯が抜けたあとは子供らしい自由な発想でコーンの入れ歯やストロー通してジュースを飲んだり楽しそう。抜けた歯をどうするかと日本と外国の風習の違いも知りました。家族のユーモラスな会話や生き生きとした表情の絵で楽しさを倍増！口の中から見たみんなの顔が印象的でした。（Yすぎやま）



お知らせ

3月14日（水）はドクター所用のため休診です。

